

S シリーズ Series.

平成19年度豊橋親善大使(イタリア・パヴィーア在住)のステファノ・ボヴェーリオさんが四季折々の旬のイタリアレポートをシリーズでご紹介します。

最終回 イタリア料理で イタリア旅行気分(後編)

ロンバルディーアから地中海へ南下すると、抗酸化作用(簡単に言えば、肌に良く、年をとらない)があると有名なオリーブオイルが多岐にわたって使われることとなります。パスタのみでなく魚料理のソースに、サラダのドレッシングに、時にはケーキにも使われます。



リグーリア地方ではオイル、バジリコ、松の実、にんにく、ペコリーノチーズを混ぜて作ったジェノヴェーゼソース(通称ペーセント)が特に有名で、主にパスタに使われます。オイルの他に有名なものは、四角く柔らかいフォカッチャと呼ばれるパンの一種です。フォカッチャの一番シンプルなものは塩とオイルのみの味付けですが、他に緑のオリーブやトマト、チーズ、じゃがいもなどが乗っていたりします。軽い昼食やおやつになり、私もリグーリアの海へ遊びに行った折には、泳いだ後にいつもフォカッチャを食べていました。

リグーリアからさらに南へ移動すると、やっと、みなさんご存知のいろんなソースのパスタ料理やピッツァが主食となって現れます。パスタやピッツァはイタリア南部全域で共通して主役となりますが、南に行けば行くほど、パスタの形は多種多様で、ソースについてはスパイスが多く使われるようになります。アラビアやトルコ料理の影響を受けるシチリア地方では、スパイスをふんだんに生かした料理が数多くあります。シチリアの郷土料理では唐辛子のつ



緑のオリーブのフォカッチャ

いた辛いオリーブやアンチョビ(塩漬けカタクチイワシ)、塩漬けケッパー、からすみなどを使ったパスタや魚、肉料理に、マジパン(アーモンドの粉で作ったお菓子)、ドライフルーツ、はちみつを使ったお菓子が有名です。またサルデーニャ地

平成19年度豊橋親善大使 サックス奏者
ステファノ・ボヴェーリオさん

奥様の故郷である豊橋で3年間過ごした後、2007年8月にイタリアに帰国。現在、演奏活動のほか、教育省の「音楽を用いた人格形成プロジェクト・サックスコース」の新設により国立中学校でサックスとソルフェージュ、小学校2校で音楽の授業を持つ。



方や内陸のアッペンニン山脈付近では昔から牧畜が盛んで、多くの料理に羊が使われます。肉料理はもちろん、乳はチーズにもなります。

これで(小さな国イタリアですが)地方によって全く特色の違う郷土料理があることがお分かりいただけたと思います。イタリアでは多くの方が「料理はそこに住む人たちの文化の真髄」と考えています。これを踏まえると、「イタリアは国としては一つだけれど、実は多くの違った文化が共生している」ということが言えるようです。



カルボナーラのスパゲッティ(ローマ料理)

人々が仕事や旅行で各地を移動する時、嗜好に反して、その土地の食材や料理を食べざるを得ない状況に陥ることもあるでしょう。しかし、食文化を通じてそこに暮らす人々をより理解することができると思うのです。例えば、アブルツォ地方のことを何も知らず周辺の山へ出掛け、そこで羊が郷土料理の主役ならば、ここからアブルツォ地方での牧人たちの暮らしが少し読み取れます。つまり、昔から続く畜産の大変な苦勞や暮らしを想像することができ、これらを基盤にその地方の考えや経済が成り立っているかも知れないと。

まだ食べたことのない物がテーブルに並ぶと、まずいとかおいしいとか、食べる前に味や自分の好みについて考えがちですが、これは自ら殻に閉じこもることになり残念です。なぜなら、ここに何が入っているかを考えるとその国が本当はどんな国なのかが少し見えるからです。もし、実際に食べてみて、その料理が口に合わなかったとしても、その裏に隠れているものを見つめると、その土地や国の本当の文化を理解するのに少しでも役立つかもしれません。

ボヴェーリオさんのコラムは今回が最終回です。皆さん、旬のイタリアの雰囲気を楽しんでいただけましたか?ぜひ機会があったら、見どころ盛りだくさんのイタリアにおでかけ下さい。



ISO 9001 認証取得

さわやかな旅だち

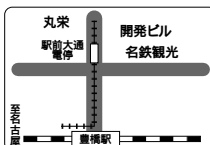
名鉄観光 豊橋支店

☎ 0532-54-8241

〒440-0888

豊橋市駅前大通り2丁目29番地

営業時間 9:00 ~ 18:00 日曜営業



文具通販最大手 ASKUL

新流通最多28,000アイテム Smartoffice

学校、保育園市場No.1の新流通 スクレックス

新流通三河No.1取扱高の

株式会社豊橋タイプ

豊橋市松葉町2の5

TEL 0532 53-5111(代)

FAX 0532 53-6783

URL <http://www.t-type.co.jp>